

佐下協青年部会長

井手

浩次さん



【佐賀】「街頭キャンペーンや広報、イベント活動などを通して、トラック協会の考えを『行動で表現する』ことが青年部会の役目だと思う。業界やトラックの役割、社会的使命を真実にしっかりと伝えたい」と話すのは、佐賀県トラック協会青年部会の井手浩次会長

(井手連送、佐賀県鳥栖市)。定例・研修会や季節別の交通安全運動、トラックの日イベントの企画

運営、家族・壮年部・他県青年部組織との交流会などを精力的にこなす。

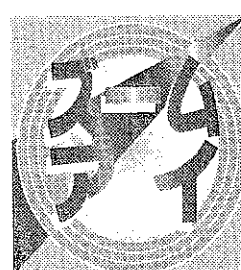
佐下協では、理事会、交付金運営、税制・中小

活動通じ友情育む

高め合い試練を克服

企業対策、交通対策・適正化、環境問題対策、労働の各委員会に、青年部メンバーの出席枠が設け

られている。「実務の最前線に立つ若手経営者が直接、協会運営へ意見、提案できる機会は、とてもありがた



に携わる若手社員に青年部活動への参加を呼び掛けている。「理事会の考えを会員事業者へスムーズ

く励みになる」という。各支部に設けられた青年部では、経営者や後継者に限らず、幅広い職種

なつて協会活動を盛り上げた。軽油価格の高止まりに加え、東日本大震災、原発事故が追い打ちを掛けた。経済情勢は一変、かつて経験のない厳しさがひしひしと伝わってくる。青年部活動を通じて友情を育み、お互いを高め合い、この試練を克服していききたい」と力を込める。

(上田 慎二)